

需要獲得

ものづくり

株式会社水野染工場

北海道旭川市

伝統的な職人技の枠にとどまらず、プロセス革新・小売り等の新事業で成長を続ける印染工場

1907年創業。伝統的な染め物技術「本染技法」や高度な染色方法を使った旗、半纏（はんでん）、暖簾（のれん）、幟（のぼり）などの生産・販売を行う。分業で行われる印染業界において異色の一貫生産体制を備える。また、手拭いなどの既製品を製造・販売する小売事業に参入し、2004年に浅草に出店。2020年に海外観光客向けに、染めの体験工房を新設し、外国人とインバウンド需要を獲得。印染技術の体験型テーマパークを2022年7月に北海道に開設し、観光拠点を目指すなど新たな取組に挑戦。

所在地 北海道旭川市大雪通3-488-26
 電話/FAX 0166-29-0000/0166-26-7422
 URL <https://www.hanten.jp/>
 代表者 代表取締役 水野 弘敏

設立 1907年
 資本金 2,500万円
 従業員数 40人



伝統文化産業のものづくり工程や販売管理で徹底したIT化を推進し持続的に成長

最先端の基幹システムを構築、スマホ・タブレットでIoT化した生産管理を導入している。製造プロセスを分析しマニュアル化し、染料の色調合の工程を、経験に頼ることなく可能にした。発注内容をタブレットで管理し社員で共有できる仕組みを構築し業務効率化を果たした。インターネット市場で小ロット・短納期を実現し、インターネット販売が売上の7割を占める。機械化ではコニカミノルタ(株)と共同で、反応染料のインクジェットプリンターを開発し、生産性向上・納期短縮と染物商品の自由度を拡大した。



伝統文化産業のIT化

小売に参入し、既製品や他社とのコラボレーション商品や布マスク製造の試み

手拭いなどの既製品を製造・販売する小売事業に参入し、2004年に東京浅草に出店するなど新しい分野に挑戦している。オーダーメイド相談は旭川とオンラインで対応。他社連携は、①タイのアイドルグループ「BNK48」のJAN氏のデザインによる手拭いの製作②人気ボーカロイド「巡音ルカ」とコラボレーションした手拭い、大漁旗等のオリジナルグッズの製作等多数。コロナ禍での新規需要獲得は「動物の口」をデザインした本染めの布マスクを製造し、動物園や水族館、Webサイトにて販売を行っている。



染の安坊（浅草）を出店

来日観光客向けワークショップ工房や体験型観光テーマパークを開設の試み

2020年に海外観光客をターゲットにしたワークショップ専門の工房（藍染めの体験工房）を東京日比谷に新設。また、海外での染め体験ワークショップの開催、北海道のクールジャパン商品としてフランスに出展するなど海外へのPRに積極的に取り組む。2022年夏に、北海道旭川市郊外に印染の伝統的技法を発信する体験型テーマパーク「藍染結の杜」を開設予定。新型コロナウイルス感染拡大の終息後を見据え、豊かな自然を背景に首都圏や海外から観光客を呼び込み地域活性化を図っていく。



体験型テーマパーク「藍染結の杜」